

「第72回全国ろうあ者全国大会 in 和歌山」に出展しました。

2024年6月9日（日）に、和歌山ビッグウェーブで開催された「第72回全国ろうあ者全国大会 in 和歌山」の「聴覚障害者の生活に関するバリアフリー展」に、当協議会とソフトバンク（株）の合同で、AI手話翻訳システム（SureTalk）を出展しました。

「聴覚障害者の生活に関するバリアフリー展」には、大学や企業、NPO法人、及び各地域の聴覚障害者協会などから多数の出展があり、当協議会とソフトバンク（株）は、会場の入口に一番近いブースにて、当協議会の活動紹介およびSureTalkの体験会を実施しました。

ブースには、聴覚障害者や聴覚障害者を支援する団体・自治体など多くの関係者にお立ち寄り頂き、手話言語を画像認識し、端末にテキスト表示する基本的な機能を体験頂きました。

今回、開催地が和歌山であったことから、「熊野古道」や「めはり寿司」など、現地に固有の手話表現にも対応できる機能を搭載していたことなどが好評でした。

アンケートでは、「手話を文章にすると健聴者とのコミュニケーションがよりスムーズになるので、すばらしいと思いました」「様々なシーンで利用していきたいです。地方手話を読み取れるようになって欲しいです」「服装によって、読み取れる、読み取れないがあると思いました。」等、同システムの性能向上や早期実用化に関する様々なコメントを頂きました。



ブースの様子（1）



ブースの様子（2）

当協議会では、今後も展示会への出展などを通じて、対話型 AI コミュニケーションシステムの普及・促進活動に取り組むとともに、協議会の活動に賛同頂ける会員の募集に努めます。

以上